

12/7 王建

## 安保3文書改定へ 維新議員が暴言

日本維新の会の重鎮」  
三木寅田は、安  
田洋吉木主憲国民党議員  
は、維新的コーチャーとして、自由党への維新的提  
案について討論しました。  
「維新が考案した『防  
衛3文書』の草案」で、  
敵基地攻撃部隊の保有や  
軍事費2倍化をめぐら  
る問題を、「必要最小限  
度」と明記するなど、  
武行使を「必要最小限  
度」と明記するなど、や  
めぬことや核共有の議論  
の推進を主張しました。

武力行使「必要最小限」必要ない

必要がある」と述べました。  
三木氏は「核共有」について、「維新としては、タブーな議論をしていい」と提言で止めると述べました。齊柳氏は「日本海、太平洋に屬する力潜水艦を（米国から）レンタルすることは必要」と提言に入れると表明しました。  
三木氏は「海上保安庁維新の姿勢はますます鮮明です。

と認められるもの」とこれを解釈してはならない」という海上保安法改定案の規定の改定を主張。齊柳氏は「そういうことも（提言）入ってくる」と述べました。